

関西国際センターの日本語研修の特徴

1. 充実した施設

関西国際センターは、大小合わせて 18 の研修室、PC ルーム、茶道や着付け体験ができる和室、日本研究専門図書館、ホールを備えた総合語学研修施設です。

研修参加者は、関西国際センターでの集中的な宿泊型研修を通じて、日本語と日本文化を学ぶことが可能となります。



2. 優れた学習環境

自習室では、いろいろな日本語教材に加えて、インターネットに接続されたコンピュータを使用することができます。また、コンピュータを持参すれば、宿泊室からの接続も可能です。学習の合間にはトレーニングルーム等も利用でき、センターから近くの海岸までは絶好の散歩コースになっています。



3. 経験豊富な専門家集団

研修を担当するのは、日本国内のみならず世界中の国々で日本語教育を教えた経験の豊かな専門家が研修を担当します。日本語研修の企画、コースデザインから実際の授業まで丁寧にいきます。



4. 多様な学習者とニーズに対応した研修内容

関西国際センターでは、各国の外交官、公務員、日本研究の研究者や大学院生を対象とした専門日本語研修に加えて、世界中で日本語を学ぶ高校生から一般成人までを対象として学習意欲を高める奨励研修、海外で日本語を教えるノンネイティブ教師の研修など多岐にわたる研修を行っており、研修期間も数日間から 8 ヶ月とさまざまです。学習内容も、ことばだけでなく、日本人との交流をベースとしたもの、研修旅行や伝統文化などの体験を中心としたものと、多様なニーズに対応しています。



5. 継続学習につながるプログラム

学習相談や日本語学習の振り返りといった授業を研修に組み込むことにより、研修参加者の帰国後の継続学習につながるようなプログラムを実現しています。

